

2025年2月2日  
豊橋商工会議所&オンライン

# 中国手話の多様性と標準化

手話言語研究所 外国手話研究部  
小林昌之

外国手話研究部

- 日本の手話と外国手話の対照研究
- 外国の手話事情（手話・ろう者社会）の日本への紹介
- 日本の手話事情の海外への紹介
- 日本人と外国人ろう者の交流促進

## 構成

# (目的) 手話標準化政策の進展と 多様性の紹介

## 1. 中国の手話標準化政策の進展

- ・ 第18回手話研究セミナー(2019)  
小林昌之「中国の手話言語政策の現状と地方手話」

## 2. 中国手話の多様性

- ・ 第19回手話研究セミナー(2020)  
加藤三保子「アジア・太平洋諸国の手話：生活基本語の比較研究を中心にして」
- ・ 加藤三保子(2020)『アジア太平洋諸国の手話』(JP16H05674)<sub>2</sub>

## 手話標準化事業

### 手話標準化事業

1958年 聾啞人手語改革員会（中国聾啞人福利会）

1959年 『聾啞人通用手語草図』（手話語彙数2000）

- ・ 内務部、教育部、中国文字改革委員会の承認・発行

➡ **国家が主導する言語政策の一環**

### ○中国聾人協会編

1990年 『中国手語』（3330語）

1994年 『中国手語（続集）』（2266）

2003年 改訂版『中国手語』（5586）



## 国家共通言語

(普通話)  
プートンファー

### ●1982年「憲法」

「国家は、全国に通用する**普通話**を普及させる」

### ●2000年「国家共通言語文字法」

→国家の共通言語と共通文字＝**普通話**と**規範漢字**

→法的地位の確立

→諸領域での使用の義務化

**行政、教育、マスコミ、公的サービスにおける公用語**

→各民族は自分の言語・文字を使用、発展させる自由を有する

※ただし、法律が使用を認める場合に限る

4

## 普通話

### 中国の言語数（中国：約130種、国際：約300種）

#### ●中国語の方言（≡漢語方言）

7大方言（**北方語**、**吳語**、**粵語**、**贛語**、**湘語**、**閩語**、**客家語**）

**北京語**；**上海語**；**広東語**

#### ●少数民族の言語（認定少数民族は55）

#### ●地域の少数言語



### 国家共用言語＝**普通話**

≡「**北方語**を基礎方言とし、**北京語**音を標準音とする」

≡ **北京語**

5

## 国家共通言語 文字法と 手話

### 国家共通言語文字法

2018年第二次修正草案（パブリックコメント）

#### 「国家共通手話」（追加）

- ➡ 国家共通言語を補充するものであり、聴覚障害者が使用する特殊言語である
- ➡ 聴覚障害者は国家共通手話を学習・使用する権利をする
- ➡ 政府は措置を取り、国家共通手話を普及させる

6

## 国家共通言語 文字法の実施 と 国家共通手話 の手話

#### 「国家共通言語文字法実施規則」（第2次草案）

- ➡ 国家共通言語文字の**使用**は、国が公布する言語・文字の**規範**および**基準**に符合しなければならない

#### 手話言語 ➡ 「国家共通手話常用語彙表」

- ➡ 聴覚障害学生がいる学校は、国家共通手話を使用
- ➡ 行政、教育、マスコミ、公的サービスでは、国家共通手話を使用
- ➡ 聴覚障害者の教育に従事する教員と手話通訳者は、国家が規定する国家共通手話の基準を満たさなければならない

**手話標準化政策＝国家共通手話の普及・使用**  
地方手話の扱いは？

7

## 国家共通手話 常用語彙表

### 国家通用手語常用詞表 (語言文字規範 GF0020-2018)

2018年公布 (国家標準規格)

語彙数: 5668語

公布: 教育省・国家言語文字工作委員會・中国障害者連合会

起草: 北京師範大学、  
中国ろう者協会、  
国家手話・点字研究センター、  
華夏出版社、北京啓瘡実験学校、  
天津ろう学校

起草者: 15名 (ろう者過半数)

その他参加者: 17名 (各地から)



## 国家共通手話 (普及テキスト)



## 標準手話の変化

『中国手語』



国家共通手話

## 2003年『中国手語』（改訂版）からの変化

### ①語彙数の増加 (5586→5668語)

- ・修正 (50%)、新規 (10%)
- ・南方系・聴者多い→各地・ろう者多い

### ②視覚言語としての特徴重視

- ・漢字対応の手話
- ・手話と中国語の語順考慮

### ③指文字の使用の大幅減

### ④多義語・南北格差が大きい場合は複数列挙

- ・1つの手話表現とする方針を転換

### ⑤共通手話と地方手話の関係

- ・学校教育を含む公的場面で使用し、一般生活領域では、地方手話の使用を制限・禁止しない



## 地方手話の存在

・  
科研費現地調査  
(2016～2017)





# ろう学校の設立

1887年 煙台啓暗学館 (Chefoo) [山東省]  
 ・アメリカ・プロテスタント宣教師  
 ・ロチェスター・メソッド (口話法)

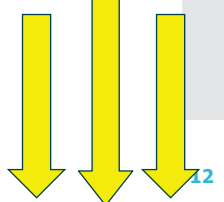
1894年 徐家匯聾啞学堂 (Xujiahui) [上海市]  
\*1897年説有  
 ・フランス・カトリック修道院  
 ・フランス式指文字 (口話法)

手話

卒業生・関係者によるろう学校の設立

中国のろう者設立の学校の教育言語は手話

国による接收・公立化  
 (口話法)



ミルズ  
 (Anneta T. Mills)

ろう者のための  
 初級テキスト  
 First-step Text for  
 the Deaf  
 『啓暗初析』

1907年

課一第	套四第
他在地上爬	小孩子會爬 小孩子會爬 小孩子會爬
光會爬	我也會爬 小孩子不會走
課二第	套四第
這要去買東西	他找了八個錢 他找了八個錢 他找了八個錢
他要買東西	那個人看見了 地上有八個錢
他就拾起來	



## 『アジア太平洋諸国の手話』 2020年

現地調査から  
国家共通手話  
と  
地方手話  
(例)

家族関係	男	生活基本語	トイレ
	女		名前
	家族		わかる
	夫		わからない
	妻		ありがとう
	父		お金
	母		病気
	祖父		誰
	祖母		何
	息子		いつ
娘	どこで		

14

新たな動き  
・  
手話の保存

## 第2次国家手話・点字規範化行動計画(2021-2025)

(公布)中国障害者連合会、中国共産党中央宣伝部、教育省、国家言語委員会、科学技術省、工業・情報化省、文化・旅行省、国家ラジオ・テレビ総局

- ・「国家共通手話常用語彙表」は言語・文字の規範
- ・手話は聴覚障害者が使用する特殊言語であり、国家言語文字の重要な構成部分である
- ・聴覚障害学生がいる特別教育学校では国家共通手話を使用する

- ➡手話の規範化、標準化のために全国における手話情報の収集を継続し、国家レベルで手話コーパス、情報プラットフォームを設立し、国家共通手話を豊かにする
- ➡手話語彙保護のパイロット事業を実施し、消滅危機に瀕した手話資源を保存する
- ➡国家共通手話に資することが目的であるものの、反射的利益として、その元となる地域の手話資源を収録、保存する方針が打ち出された

15



## 参考文献

- 小田格 (2021) 「中国における言語法／言語権」 『比較法研究』 第82巻
- 加藤三保子 (編) (2020) 『アジア太平洋諸国の手話』 豊橋科学技術大学 [科研課題番号16H05674]
- 加藤美保子・小林昌之 (2013) 「ろう者と手話—日本と中国の手話事情—」 (樋口謙一郎編著 (2013) 『北東アジアのことばと人々』 大学教育出版社、170–198頁)
- 小林昌之 (2019) 「中国の手話言語政策の現状と地方手話」 『日本手話研究所第18 回手話研究セミナー記録集』
- 重田千輝 (2024) 「日本に在住する外国人ろう者の生活適応に関する研究」 (2024年第22回手話言語研究セミナー)
- 顧定倩 (2017) 「我国通用手語的發展沿革」 (1)～(3) 『現代特殊教育』
- —— (2018) 「我国手語和盲文規範化工作的新里程碑—《国家通用手語常用表》《国家通用盲文方案》研制組負責人就有關問題答記者問
- 国家手語和盲文研究中心 (2023) 『国家通用手語探微』 華夏出版社
- 中華人民共和國教育部・国家語言文字工作委員會・中国殘疾人聯合会 「国家通用手語常用詞表」 (語言文字規範GF0020-2018)

16

## 参考文献

- Gabrielle A. Jones, Dawei Ni & Wei Wang (2021) "Nothing about us without us: Deaf education and sign language access in China," *Deafness & Education International*, 23:3, 179–200, DOI: 10.1080/14643154.2021.1885576
- Lin H (2021) "Early Development of Chinese Sign Language in Shanghai Schools for the Deaf," *Front. Psychol.* 12:702620. doi: 10.3389/fpsyg.2021.702620
- n. a. (1905), "How the Chinese Deaf are Educated at Chefoo," *The Silent Worker*, vol.17 no.6 March 1905, pp. 87–88.
- Yang, Jun Hui (2008), "Sign Language and Oral/Written Language in Deaf Education in China," in Plaza-Pust and Morales-Lopez (2008) *Sign Bilingualism: Language development, interaction, and maintenance in sign language contact situations*, John Benjamins Publishing Company, pp. 297–331.
- Yang, Jun Hui and Susan D. Fisher (2002) "Expressing Negation in Chinese Sign Language," *Sign Language & Linguistics* vol.5, no. 2, pp. 167–202.

17